

2010年5月18日

各 位

会 社 名 株式会社ドン・キホーテ  
代 表 者 名 代表取締役社長兼COO 成 沢 潤 治  
コ ー ド 番 号 7532 東京証券取引所市場第一部  
本 社 所 在 地 東京都目黒区青葉台2-19-10  
情 報 開 示 責 任 者 専務取締役兼CFO 高 橋 光 夫  
電 話 番 号 03-5725-7588 (直通)

## 通期業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

平成22年6月期通期（平成21年7月1日～平成22年6月30日）の業績予想及び期末配当予想につきまして、平成22年2月5日及び同年5月7日に公表いたしました予想を、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

### 1. 平成22年6月期通期（平成21年7月1日～平成22年6月30日）の業績予想の修正

#### (1) 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	497,000	19,500	19,200	10,800	155.19円
<b>今回修正予想 (B)</b>	497,000	21,000	20,800	11,600	<b>161.06円</b>
増減額 (B - A)	0	1,500	1,600	800	-
増減率 (%)	0.0%	7.7%	8.3%	7.4%	-
前期実績(平成21年6月期)	480,856	17,172	15,989	8,554	123.69円

#### (2) 連結業績予想の修正の理由

平成22年6月期通期における連結業績予想につきましては、第3四半期累計期間及び4月度（平成21年7月1日～平成22年4月30日）における業績の進捗状況を踏まえた上で、次頁「2. 平成22年6月期の期末配当予想の修正（増配）」の公表に併せて修正するものであります。

当期（平成21年7月1日～平成22年6月30日）における消費環境は、お客さまの節約志向やデフレ状況が継続する厳しい状況が続いていますが、当社ならではの商品調達力を発揮しながら原価率抑制効果を高め、さらにグループ事業の再構築を行い、お客さまの潜在的消費動向に着目した商品カテゴリーの再編集により、粗利益水準が着実に上昇傾向になってきたことなどから、前回予想（平成22年2月5日上方修正公表、同年5月7日再公表）の利益水準を上回る状況で推移しております。

このようなことから、上記のとおり営業利益210億円（前回予想比7.7%増）経常利益208億円（同8.3%増）当期純利益116億円（同7.4%増）とそれぞれ修正いたします。

なお、1株当たり当期純利益予想は、期末発行済株式総数で除して算出しております。

## 2. 平成 22 年 6 月期の期末配当予想の修正（増配）

### （1）配当予想修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成 22 年 5 月 7 日公表)	10 円 00 銭	13 円 00 銭	23 円 00 銭
<b>今回修正予想</b>	-	<b>15 円 00 銭</b>	<b>25 円 00 銭</b>
当期実績	10 円 00 銭	-	-
前期実績(平成 21 年 6 月期)	10 円 00 銭	13 円 00 銭	23 円 00 銭

### （2）配当予想修正の理由

当社は積極的な事業展開のもと、経営基盤の強化、さらに事業改革及び財務体質の強化を図ることにより、企業価値を高め、株主及び投資家の皆さまの期待にお応えしながら、安定的な利益還元を図っていくことを基本方針としております。

平成 22 年 6 月期の期末配当金につきましては、当期における業績予想が前回予想を上回る利益を確保できる見通しであることから、前回予想の 1 株当たり 13 円から 2 円増額の 15 円とし、第 2 四半期末の 10 円と合わせて 1 株当たり年間配当予想を 25 円に修正させていただくこととしました。

なお、本件は、平成 22 年 9 月下旬開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

（注）当資料に記載されている業績見通しにつきましては、発表日時点で入手可能な情報に基づいて判断した数値であり、実際の業績については様々な要素により、これら業績予想と異なる結果となる可能性があります。

なお、当該決算期（平成 22 年 6 月期）の決算発表は平成 22 年 8 月 18 日を予定しております。

以 上